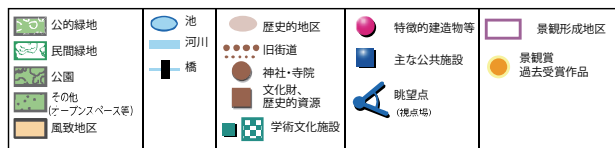
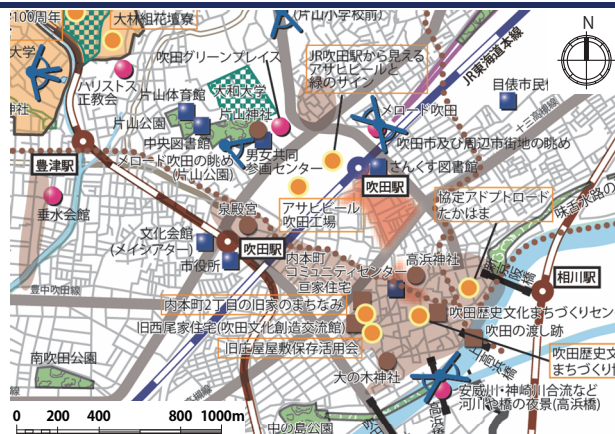
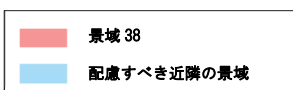
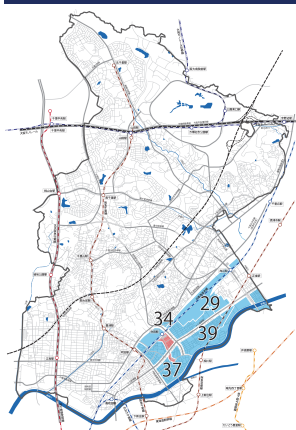


景域 38 JR 吹田駅南口界隈



すいた市民環境会議の活動・・・市全域

景観特性

駅前広場を中心に、にぎわいある古くからの商業地

地形

平坦な地形に位置し、JR東海道本線と旧疎開道路に囲まれた景域となっています。

歴史

駅前前は昭和後期の再開発によって駅前広場とともに商業業務と集合住宅の複合施設が整備され、さらに駅前広場は、バスの乗り換え利便性向上やバリアフリー化などによる再整備を行い、平成 23 年 (2011 年) に新たに生まれ変わりました。

土地利用

吹田の玄関口として多くの人が集まる本市南部を代表する商業・業務地で、古くから商業の中心地として発展してきました。旭通商店街は歩道の拡幅などの再整備により、広々とした歩道に駐輪スペースの確保や植樹帯が設置されています。旭通商店街の西側には、衣料品店や食品店の並ぶ吹田市唯一の全天候式アーケードの新旭通商店街があります。

都市活動・暮らし

複数の商店街が個性のある通りを形成し、市民の生活利便を支えています。吹田さんくす夢広場ではさまざまなイベントが行われ、にぎわいを生み出しています。



吹田さんくす



旭通商店街

玄関口としての風格のある駅前景観をつくり、にぎわいのある商業景観をはぐくむ

「潤いのある景観」をまもり、はぐくむ

- 緑を保全し、身近な緑空間の拡大、育成に努める。

「生きる景観」をまもり、はぐくむ

- 地域の特徴や表情、活気を感じられる空間の創出を図る。
- 敷際に花や緑を演出し、緑豊かな景観の形成を図る。
- 連続性や回遊性があり、にぎわいと楽しさを感じられる、駅前や沿道の景観づくりに努める。
- 快適に働ける、建物配置などが整った市街地空間づくりに努める。
- 祭りやイベントの舞台となりえる空間を創出し、人々のアクティビティを誘発する景観づくりに努める。
- 眺めを楽しみ、歩きたくなる景観づくりや憩いの場となる空間の演出に努める。

「調和と個性のある景観」をつくり、はぐくむ

- 各施設のオープンスペースを活かす、あるいは駅前広場などの公共空間との一体化などにより、ゆとりある景観の形成を図る。
- 壁面や高さ、色彩を周囲と調和させ、まとまりを感じられる景観の形成を図る。
- 建物の配置やデザインを工夫し、緑化などにより、駅前としてにぎわいのある景観の形成を図る。
- 沿道施設と住宅地との調和を図る。
- 街路樹により潤いを高め、道路の舗装や街路灯などにより連続性や統一感を演出する。
- 沿道施設との一体整備やバリアフリーへの配慮など、安全で快適な歩行者空間の形成を図る。
- JR東海道本線の線路周辺などの緑化や修景に努める。
- 電飾や奇抜な色彩の使用を控え、大きさや設置方法を工夫し、広告物の集合化を図るなど、周囲に調和する広告物の掲出に努める。
- 魅力的な公共空間の創出に努め、地域の魅力となる景観拠点の形成を図る。
- 鉄道施設のデザインの向上などを図り、駅前としてふさわしい景観の形成に努める。
- 駅前にふさわしいにぎわいや安らぎを与えられるように、照明灯の色温度や配置・配光などで夜間景観の演出を図る。
- 公共空間から眺められることも考慮した建築物等をつくり、良好な景観の形成に努める。

配慮すべき近隣の景域

景域 29, 34, 37, 39, 45